

研究計画書

ゼミ名	青木ゼミ II	チーム名	だんごむし
タイトル	漫画を読むのは無料の時代？		
テーマ群	a)理論・情報,d)産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p><調査・研究の目的・動機></p> <p>昔は紙媒体で漫画を読んでいましたが、今ではスマホで漫画を読むのが普通です。読み終わって積まれていたジャンプがいまやマイクロ SD や SD カードの中に保存されています。その結果、紙媒体の漫画雑誌の売り上げは大きく減少し、逆に電子媒体の売り上げが増加しています。また、電子媒体で読む漫画も非常に多様化し、最近では無課金で読めるようになりました。ユーザーに漫画を「タダ」で提供しては利益なんて得られないはず……。だけど立派にビジネスとして成り立っているようです。なぜなのでしょう？その謎に挑戦します</p> <p><調査・研究内容></p> <p>次のような内容で調査・分析を進める予定です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 漫画の多様化 漫画が掲載される媒体は紙とデータが主流になり、プロ、素人を問わず、多くの読者に読まれるようになりました。Line マンガを始めとした無料で漫画を読めるアプリがいくつか配信されています。その現状をまず調べます。 2. 漫画産業のビジネス・モデル 伝統的な紙媒体での漫画の製造、販売モデルと、近年主流化している電子媒体の漫画市場のビジネス・モデルを調べる予定です 3. ピッコマのビジネス・モデル 電子媒体漫画の新しいプレーヤーであるピッコマを具体例に、新しい漫画の作り方・売り方の秘訣を調査・分析します。「待てば 0 円」がピッコマのウリですが、その仕組みを「ダイナミック・プライシング」というコンセプトを軸に分析します。 		